

2021年度

学習センター 利用の手引き

文部科学省認可通信教育



目 次

はじめに	1
富山学習センターの利用について	2
施設の案内	3
学習システム<単位修得までの流れ>	5
授業	6
通信指導・単位認定試験	7
図書室・視聴学習室の利用案内	8
放送教材の郵送貸出について	9
図書の貸出について	10
学内システムのご案内	10
各種届出・証明書等の発行	12
2021年度教養学部教務日程	14
2021年度大学院修士課程教務日程	15
2021年度学年暦	16
2021年度第1学期単位認定試験の実施について	22
2021年度第2学期単位認定試験時間割（大学院）	23
2021年度第2学期単位認定試験時間割（教養学部）	24
課外活動等	26
駐車場の規制について（交通案内）	29
学習センター客員教員	29

放送大学のシンボルマーク

製作：永井一正氏



1. 知識を吸収し、集約し、人格形成され、外に向かって上昇していくことを表す。
2. 多数の人々が教育をうける機会を表す。
3. 白は知識の吸収を、ブルーは人格の形成を表す。

はじめに



放送大学富山学習センター

所長 門脇 真

放送大学は、広く社会人などに大学教育の機会を提供するという趣旨で、放送大学学園法に基づき特殊法人である放送大学学園が生涯学習機関として1983年に設置した大学であります。従って、放送大学は生涯学習の時代に即応し、放送、インターネットなどを効果的に活用した新しい教育システムの大学教育を推進することにより、レベルの高い学習の機会を広く国民に提供するとともに、大学教育のための放送の普及発達を図っています。

最近の教育再生実行会議での提言におきましても「生涯を通じた学びの機会の整備の推進」が謳われ、「人生100年時代を迎えるに当たり、全ての人々が時間や場所にとらわれず、必要な時に必要なことを学ぶことができる環境を整備するため、放送大学等においてeラーニングやオンライン授業・講座の開設を促進する」とされています。

文部科学省は政策の重要な柱として、「リカレント教育等社会人の学び直しの総合的な充実」を掲げ、「人生100年時代や技術革新の進展等を見据え、社会のニーズに対応したリカレント教育の基盤整備や産学連携による実践的なプログラムの拡充等による出口一体型リカレント教育を推進することにより、誰もがいくつになっても新たなチャレンジができる社会を構築する」としています。Society5.0を見据えた人材育成の具体的な取り組みに「放送大学の充実」をあげ、特に「数理・データサイエンス・AI教育」の開発・拡充をあげています。

この大きな流れの中で放送大学では、教養学部における「リベラル・アーツ」、つまり各自がそれぞれの自由な発想のもと、人生でのそれぞれの夢を実現し、自分にとって社会にとって新たな価値を創造していく、自由人として生きるための「古典的教養」であるリベラル・アーツに加え、「新しい教養」である情報科学分野や心理学分野などでの資格試験などの社会的需要に十分に応えるための実践知の教育、すべての人が生涯のさまざまな段階において、より良く生きるための知的基盤の提供を大きな柱として位置付けています。

昨年から世界中を襲った新型コロナ・ウィルス感染症のパンデミック中で、放送大学の「大学に直接足を運ぶこともなく、いつでも、どこでも、だれでもが学べる」先駆的教育システムに脚光が当てられ、有効かつ効率的な遠隔授業システムや社会人リカレント教育システムを有する人材輩出機関としての放送大学が大きく再評価されています。

放送大学へ入学された皆さんは、この素晴らしいシステムを利活用し多種多様な大学教育に触れて、「古典的教養」や「新しい教養」を身に着け、能力開発、自己啓発、スキルアップなどを図って頂き、今後ますます社会に大きく積極的にいかかわっていただけることを期待しております。

令和3年4月

富山学習センターの利用について

センターを利用できる方

- ① 本学の学生
- ② 学習センター所長が許可した者

主な業務

- ① 単位認定試験および面接授業に関すること。
- ② 図書・各種辞典等を備え、学習の参考に供すること。
- ③ インターネット視聴による放送番組再視聴の機会を提供すること。
- ④ 学生に対する諸証明書等の発行に関すること。
- ⑤ 学生の学習上の各種相談に応じること。
- ⑥ 学生旅客運賃割引証の発行（全科履修生および修士全科生のみ）に関すること。
- ⑦ 学生教育研究災害傷害保険の手続きに関すること。
- ⑧ その他、学生の福利厚生に関すること。

利用時間

期 間	曜 日	開 所 時 間
通常期間 (下記以外の開所日)	火～日	9:00 ～ 17:30 【図書室・視聴学習室利用時間】 9:00 ～ 17:00
単位認定試験期間中 (1月23日～1月30日)	火～日	8:45 ～ 19:00 【図書室・視聴学習室利用時間】 8:45 ～ 18:45

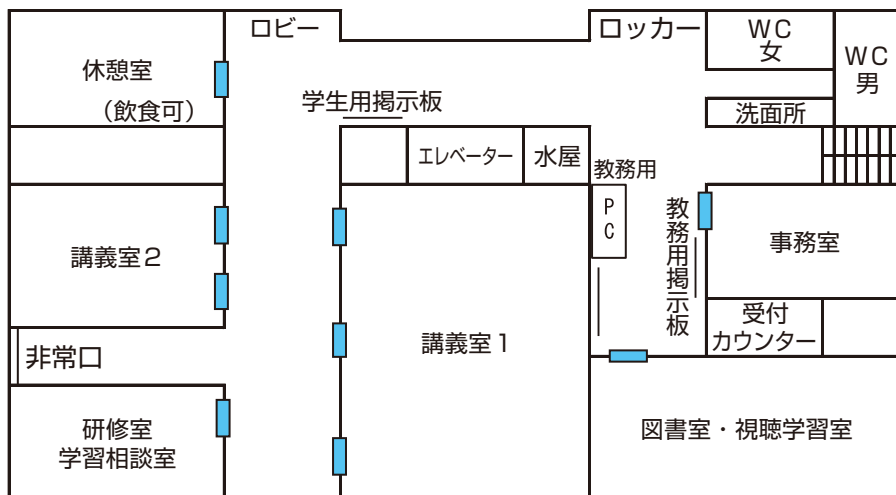
閉所日

- 毎月曜日・国民の祝日・年末年始（12月29日～1月3日）
- 所長が特に必要と認めた日
（8月13日～15日/12月28日/1月4日・15日・16日・27日/2月25日）

注 意

- 学習センターの開所日および利用時間は、学習センター毎に異なりますので、他学習センターをご利用の際はご注意ください。
- 大雪や台風・地震等の自然災害より臨時閉所する場合には、富山学習センターホームページにてお知らせします。

施設の案内



受付カウンター

- センター利用の際は学生証をご提示ください。
- 図書室・視聴学習室の利用案内を行っています。

教務用掲示板 学生用掲示板

- 学習に関するお知らせ、学習センターの行事連絡、学窓会や各サークルの行事予定等の掲示を行っておりますので、センターに来所のつど、ご覧ください。
- ※センターの行事等は富山学習センターのホームページ「センタースケジュール」でもご確認できます。

講義室 1

- 単位認定試験、面接授業等に使用します。

講義室 2

- 単位認定試験、面接授業等に使用します。

研修室・学習相談室

- 単位認定試験、学習相談等に使用します。

図書室・視聴学習室

- 授業の個別視聴・図書の閲覧等にご利用ください。利用方法は8ページの「利用案内」をご覧ください。

事務室

- 各種手続き、学生旅客運賃割引証(学割証)・証明書の発行等を行っています。
- 履修に関するご質問・ご要望を受け付けています。

休 憩 室	■ 休憩、談話、飲食等にご利用ください。冷蔵庫、電子レンジ、お茶等を準備しています。
ロ ッ カ ー	■ 学習上必要な教材以外の所持品（貴重品を除く）は、ロッカーに入れてください。ロッカーの使用は無料（施錠時に投入した100円は戻ります）ですが、ロッカーの鍵を紛失した場合は、弁償していただく場合があります。 ■ ロッカーの使用は当日限りとし、センターを利用する時以外は使用しないでください。
そ の 他	■ 施設内において、許可のないビラ配り、ポスター等の掲示等は禁止しております。また、公序良俗に反することのないように注意してください。

利用上の注意事項

駐 車 場

- 駐車場を利用する方は、受付にて「利用申請書」をご記入ください。県立大学に利用が認められた後、『駐車整理券』をお渡しします。
- 富山県立大学・正面南側大駐車場（学生用・外来用）および図書館西側駐車場をご利用ください（29ページ参照）。
あらかじめ許可を受けた車を除き、大谷講堂・および職員駐車場には止めないでください。

電 話

- 外部からの呼出しには原則として応じられません。
- 携帯電話の使用はロビーにてお願いします。

保 健

- 身体に不調を覚えた場合は、事務室まで申し出てください。

拾 得 物

- センター内での忘れ物、拾得物は事務室に届け出てください。

飲 食

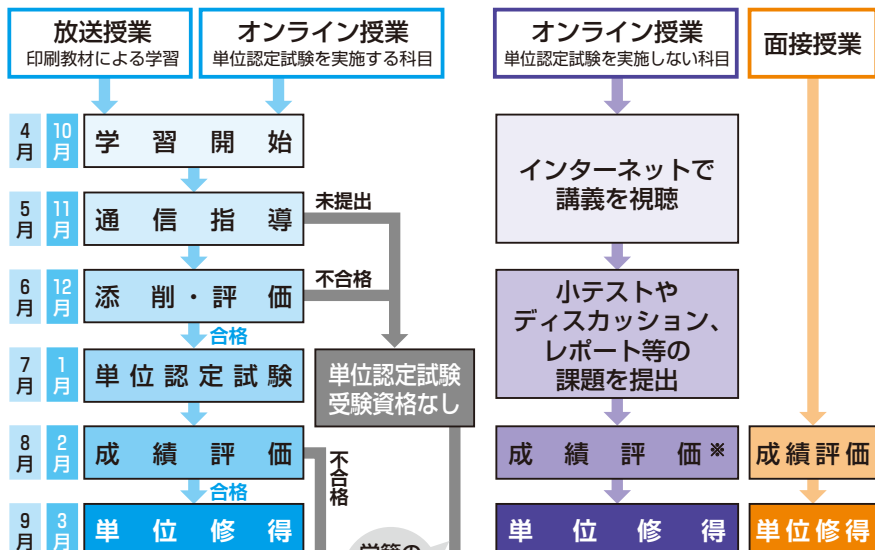
- センター内での飲食は、休憩室またはロビーにてお願いします。

そ の 他

- センター内はすべて禁煙です。
- センター内では他の学生の迷惑にならないようお願いいたします。
- 学生が立ち入ることを許可された場所以外は、立ち入らないでください。

学習システム〈単位修得までの流れ〉

今学期



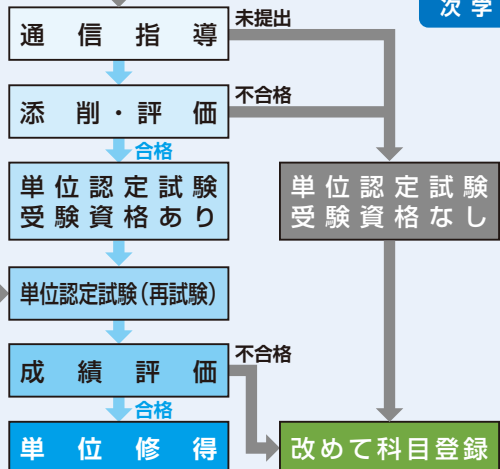
*不合格の場合は、再度科目登録申請が必要になります。

学籍の継続が条件!

次学期

◎次学期も引き続き学籍がある場合
放送大学本部から「科目登録申請要項」が送付されますので、履修しようとする授業科目を本部へ郵送してください。
※再試験科目については科目登録の必要はありません。

◎今学期で学籍が切れる場合
放送大学本部から「継続入学用出願票」が送付されますので、本部に郵送してください。



システムWAKABAからも申請できます!

授業

放送授業（1科目2単位）

- 科目ごとにテレビ科目とラジオ科目に分かれます。いずれも原則週1回45分の放送が15週間放送され、学期ごと（半年間）に完結します。
- 放送授業が行われる科目にはすべて印刷教材が用意されるので、あわせて学習を進めてください。

1. センターで学習する場合

- 視聴用パソコンを利用したインターネットでの視聴ができます。予習や復習など繰り返し学習する際にご利用ください。 →詳細については8ページ

2. BS放送で学習する場合

- 授業科目（テレビ科目：BS232ch、ラジオ科目：BS531ch）に加え、単位認定を前提としない生涯学習支援チャンネルBS231chがあります。
（※ケーブルテレビ局を利用して視聴する場合、契約の内容によっては視聴できないことがあります。詳しくは各局にお問い合わせください。）

3. インターネットを利用して学習する場合

- ご自宅でインターネットが利用可能な場合、テレビ科目・ラジオ科目の大部分は放送大学ホームページから視聴できます。
※詳細について「システムWAKABA」をご覧ください。

オンライン授業（1科目1単位or2単位）

- すべての学習をインターネット上で行います。印刷教材はありません。視聴にはインターネットに接続されたパソコンとWebブラウザ等が必要となります。モバイル端末でも映像教材の閲覧は可能ですが、全ての端末に対応しているわけではありません。
- 小テスト、ディスカッション、レポート等の課題を提出することで成績評価、単位認定を行うため、通信指導および単位認定試験はありません。
（※一部の科目は単位認定試験を行います）
それぞれ科目ごとで異なりますのでシラバスを参照してください。
- 単位が修得できなかった場合は、再度科目登録申請が必要になります。

注)「教育課程の意義及び編成の方法(15)」「幼児理解の理論及び方法(15)」「小学校外国語教育教授基礎論(17)」については通信指導（web提出のみ）・単位認定試験を行いますのでご注意ください。（次の学期に学籍がある場合に限り、科目登録を行わなくても再試験を受けられます。）

面接授業（スクーリング）（1科目1単位）

- 面接授業は放送授業とは別に学習センターなどの場所で直接、講師から指導を受ける授業です。日程や授業内容は時間割表冊子等でご確認下さい。
- 授業時間については以下の通りです。

	1日目	2日目	時間
1時限	9:30～11:00	9:30～11:00	90分
2時限	11:10～12:40	11:10～12:40	90分
お昼休み（50分）			
3時限	13:30～15:00	13:30～15:00	90分
4時限	15:10～16:40	15:10～15:55	90分/45分
試験・レポート等		15:55～16:40	45分

注）各センターで時間割が異なりますので、受講される際には、各センターにご確認ください。

- 成績評価は、6区分。
筆記試験、レポート等の評点により④、A、B、C、D、Eの6区分になります。
C以上の評価で合格（1単位修得）です。
成績評価の方法は授業によって異なります。シラバスにてお確かめください。
- 授業の登録手続きは、学期開始前の科目登録時と学期開始後の追加登録があります。追加登録については空席があった科目のみ行います。
- 科目によっては受講前の準備学習等があります。
担当講師が受講前に必要と考える学習内容をシラバスに記載しますので、ご確認の上受講してください。

通信指導・単位認定試験

通信指導

- 放送授業および一部のオンライン授業において、授業の一部として各学期の途中に1回前半の一定の範囲で通信指導が行われます。この結果により、単位認定試験の受験資格が得られますので、下記の提出期間内に必ず大学本部に提出してください。システムWAKABAからも提出できます。

2021年度第1学期の提出期間	【郵送】 5月14日(金)～5月28日(金)必着
	【Web】 5月7日(金)～5月28日(金)17:00
2021年度第2学期の提出期間	【郵送】 11月16日(火)～11月30日(火)必着
	【Web】 11月9日(火)～11月30日(火)17:00
添削結果 返送時期	【第1学期】 6月末～7月上旬
	【第2学期】 12月末～1月上旬

- 通信指導の可否結果は、添削結果と同時期に送付される「単位認定試験通知（受験票）」によって通知されます。
- 未提出または不合格の場合は単位認定試験を受験できません。

単位認定試験

- 通信指導に合格した学生のみ受験可能です。
- 合格した学生に単位を認定します。
- 試験は原則として富山学習センターで行います。受験する際は「単位認定試験通知(受験票)」と「学生証」が必要です。
- 受験票は、試験日の約1週間前までに大学本部より送付します。
- 各科目の試験日程は、23～25ページで確認してください。
- 新規に科目登録した学期に単位修得できなかった場合、次学期に学籍がある場合に限り(休学中を除く)科目登録を行わなくても再試験を受験できます。学籍が切れる方は、出願期間中に次学期の出願を行えば(学籍が継続となり)、再試験を受験できます。

単位認定試験過去問題・解説の見方

- 過去1年分の試験問題・解説等が公表されています。通信指導と併せて単位認定試験の学習に役立ててください。
- 掲載場所はシステムWAKABA>「学内リンク」単位認定試験問題・解説
- 学習センター内でのコピー・印刷はできません。

図書室・視聴学習室の利用案内

利用上の注意事項

- 室内への持込みは、学習上必要なもののみとし、かばん等(貴重品は除く)は必ずロッカーに入れてから入室してください。
- 室内への個人所有のパソコンの持込みは許可を受けた方のみ可能です。
- 利用する際は、必ず学生証を受付に預けてください。
- 入室に際しては、携帯電話の電源は必ず切ってください。

視聴方法およびWi-Fi利用について

- 学習センターでの視聴方法は主に視聴用パソコンを利用したインターネット視聴です。(※2018年度新規開講科目までは従来どおりDVD・CDによる視聴も可能です。)
- センター内においてWi-Fiをご利用頂けます。利用方法については以下の通りです。(詳しくは「学生生活の葉」をご覧ください)

- ① センター窓口にて「無線LAN利用申請書」を受け取ってください。
- ② 「情報セキュリティ研修※」の修了証と必要事項を記入した①を窓口にご提出ください。(※システムWAKABAより>放送大学自己学習サイト>情報セキュリティ研修)
- ③ 交付された認証用IDおよびパスワードを入力することでご利用頂けます。

文献複写

- 図書・資料の複写を希望する時は、「文献複写申込書」に必要事項を記入し、複写する図書とともに受付に提出してください。
- 複写にあたっては著作権法上、次のような制限があります。
 1. 書架にある図書資料であること
 2. 学習上、研究上必要なものであること
 3. 著作権の一部であること
 4. 一人につき1部に限ること
- 複写料金は白黒1枚10円、カラー1枚50円です（各10枚まで）

放送教材の郵送貸出について

放送教材の郵送貸出について

- インターネット環境がない、BS放送が受信できない等ご家庭で放送授業を視聴することができない場合は、放送教材（DVD・CD）を郵送にて大学本部からご自宅に取り寄せることができます。

貸出本数	登録科目数にかかわらず1人1回・5枚まで
貸出期間	14日以内（※発送日・到着日を含みます）
貸出可能な放送教材	①履修科目 ②再試験科目 ③特別講義
注意事項	本部発送作業は平日に行います。 注）土・日・祝休日および年末年始は発送しません。
申込方法	「郵送」「FAX」「インターネット」による申込みも可。 （電話での申込みはできません）
郵送方法	■ 第四種郵便（通信教育用） ■ 送料は往復分ともに貸出申込者（学生）負担となります。 料金の目安（DVD・CD共通 1～2枚：25円、3枚：35円）

申込み宛先

1. 郵送	〒261-8586 千葉県美浜区若葉2-11 放送大学 学習センター支援室 放送教材郵送貸出担当 電話番号：043-276-5111（総合受付）
2. FAX	FAX番号：043-298-4510（申込書は学生生活の葉 末巻にあります）
3. インターネット	システムWAKABAより 「キャンパスライフ→各種届出・申請様式→放送教材郵送貸出申込書」 https://www.ouj.ac.jp/hp/BorrowDVD_v01/

図書の貸出について

図書の利用等

- 放送大学附属図書館および富山学習センターの所蔵図書の貸出ができます。ただし、「禁帯出」表示の辞典、印刷教材の貸出はできません。

図書の貸出冊数および期間

教養学部		本部図書館	富山学習センター
	貸出冊数	10冊以内	4冊以内
貸出期間	31日間	31日間	

大学院		本部図書館	富山学習センター
	貸出冊数	20冊以内	6冊以内
貸出期間	31日間	31日間	

学内システムのご案内

放送大学では、学生の修学をサポートするため、教務情報システム（システムWAKABA）、学生メール（キャンパスメール）等の各種情報システムのサービスを提供していますのでご活用ください。

- 放送大学ホームページより>システムWAKABAログイン画面>ログイン

在学生の方へ

- お知らせ
- システムWAKABA (教務情報システム)
- メール (Gmail)

アドレスは、
学生番号(ハイフンなし)
@campus.ouj.ac.jp

放送大学 認証システム

ログインIDおよびパスワードを入力してください

パスワード

ログインID：学生番号(ハイフンなし)
パスワード：初期設定は西暦生年月日(8桁)

- ① 通信指導をWebで送ることができます。
- ② 放送授業をインターネットで視聴できます。
- ③ 単位認定試験問題・解答(過去1年分)が閲覧できます。



教務情報ではこんなことができます！

■学生カルテ

- ▶ 学籍・履修情報、単位修得情報、授業料納入情報等が確認できます。

■変更・移動手続

- ▶ 住所変更、学習センターの変更、単位認定試験受験センター変更等の手続ができます。

■成績履修照会

- ▶ 受講した全授業科目の履修結果を確認することができます。

■出願・科目登録申請

- ▶ 科目登録申請、継続入学申請できます。

■シラバス検索

- ▶ 授業科目のシラバス確認できます

※ 「システムWAKABA」はタブレットPCやスマートフォンなどのモバイル端末にも対応しております(ただし、一部機能には制限があります。)

各種届出・証明書等の発行

学生証の発行

- 学生証は放送大学学生であることを証明する身分証明書であり、図書や放送教材の利用および単位認定試験の受験時などに必要です。通学の際は必ず携帯してください。
- あらかじめ顔写真をシステムWAKABAに登録したのち新学期開始後に、所属学習センターから発行されます。「入学許可書」(紛失した場合は自動車免許証等)または「期限切れの学生証」を持参し、富山学習センター受付で交付を受けてください。

各種届出手続き

- 下記の提出書類は、期限内に指定の場所へ提出してください。様式は《学生生活の葉》巻末【諸様式】および システムWAKABAからダウンロードできるほか、システムWAKABAから届出できるものもあります。

時 期・期 間	提出時期 / 期 間		提 出 先		システムWAKABAでの届出
	2021年度 第2学期から 変更する場合	2022年度 第1学期から 変更する場合	教養学部	大学院	
住所等変更届	在学中随時 (変更後速やかに) ※併せて最寄りの郵便局にも「転居届」を提出してください。		所属学習センター		○
氏名等変更届	在学中随時 (変更後速やかに) ※戸籍や免許証等、氏名の変更が確認できる証明書の写しを添付してください。			【修士全科生】 本部教務課 【修士選科・科生】 本部学生課	○
休学届・復学届	4月20日～ 9月30日 (必着)	10月20日～ 2022年3月31日 (必着)			○
所属コース・専攻変更願兼カリキュラム移行届	4月20日～ 6月7日 (必着)	10月20日～ 12月7日 (必着)	本部学生課	【修士全科生】 本部教務課 ※やむを得ない事由があると認められた場合	○
所属学習センター変更願	4月20日～ 8月10日 (必着)	10月20日～ 2022年2月8日 (必着)		【修士全科生】 本部教務課 【修士選科・科生】 本部学生課	○
単位認定試験受験センター変更願	2021年度 第1学期以降(限り) 変更する場合 (郵送必着) 4月1日～5月24日 (システムWAKABAの場合) 4月1日～5月31日	2021年度 第2学期以降(限り) 変更する場合 (郵送必着) 10月1日～11月24日 (システムWAKABAの場合) 10月1日～11月30日		本部学生課	○

(注意事項) * 各種届出に係る様式の送付は、**簡易書留等**で送付してください。普通郵便、特定記録郵便で送付した場合の未着等の責任は負いかねますのでご注意ください。

* 休学・復学および退学は届出を受理した後、4月または10月の本学委員会の議を経て決定します。

* 「住所等変更届」、「氏名等変更届」等に係る受理通知等は行いません。1～2週間後を目処にシステムWAKABAで正しく反映されているかをご確認ください。

諸証明書の発行

- 在学証明書、成績・単位修得証明書等が必要な場合は『諸証明書交付願』（様式は《学生生活の葉》巻末【諸様式】またはシステムWAKABAからダウンロード）を最寄りの学習センターの受付に提出してください。
- 証明書の中には（教員免許状申請用や資格関係等の単位修得証明書など）発行までに1～2週間を要するものもありますので余裕をもって申請してください。
※教員免許状や資格等申請用の証明書は所属学習センターでしか発行できません。
- 証明書の発行手数料は、**1通につき200円**です。郵送による申請もできます。

郵送の場合……下記①～③を送付してください。

- ① 諸証明書交付願
- ② 発行手数料（現金書留または郵便定額小為替証書）
- ③ 返信用封筒（長形3号の封筒に宛名を明記し、送料分の切手(94円)を貼付）

学生旅客運賃割引証（学割証等）の発行

- 教養学部全科履修生、大学院修士全科生の方のみに学生旅客運賃割引証を所属学習センターで発行します。（※休学中は利用できません）
- 所属学習センター受付に『学割証発行願』を提出してください。
- 郵送による申請もできます。※詳細は、《学生生活の葉》(P128) をご参照ください。

利用範囲

- ① 面接授業の受講および単位認定試験の受験
- ② 放送教材の再視聴および図書室の利用（原則として所属学習センターのみ）
- ③ オリエンテーションおよび学習相談への出席
- ④ 大学が主催する学校行事への参加（一般参加者を対象とした公開講座は除く）
- ⑤ 卒業研究または研究指導のために指導教員の指示により旅行する場合
（要：指導教員が旅行を認めた書類）

注）個人的用務等（帰省や旅行など）勉学以外の目的では利用できませんのでご注意ください。

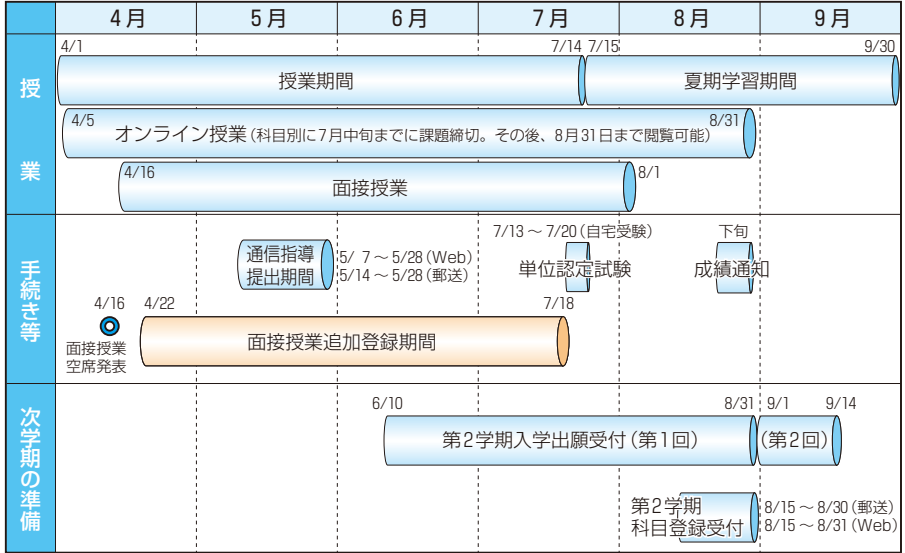
学生教育研究災害傷害保険への加入

- センター利用や、研修旅行などの教育研究活動中の不慮の災害事故補償を目的とした学生教育研究災害傷害保険の制度があります。
- すべての種類の学生が加入することができます。
- 保険料は100円です。通学中も補償の範囲とする付帯特約をつける場合はプラス40円、損害賠償補償の付帯特約をつける場合はプラス340円（1年毎）となります。加入日の翌日から原則として6年間、補償の対象となります。ただし、連続して在学中であることが必要です。
- 加入を希望する方は、学習センターの事務室にて申請してください。
（所属センター以外でも申請は可能です）

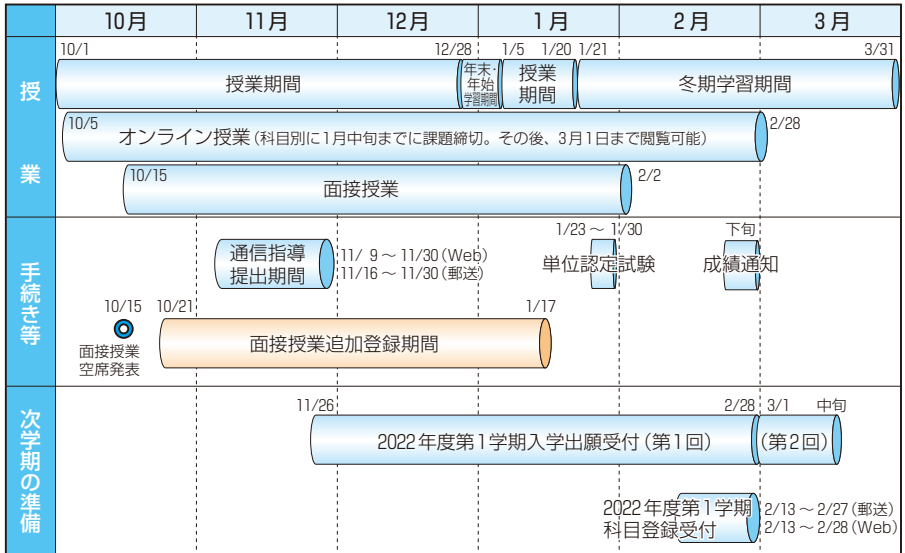
2021年度教養学部教務日程

※下記の日程は変更されることがあります。

第1学期スケジュール



第2学期スケジュール



2021年度大学院修士課程教務日程

※下記の日程は変更されることがあります。

第1学期スケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
授業	4/1	授業期間			7/14 7/15	夏期学習期間	9/30
業	4/5	オンライン授業 (科目別に7月中旬までに課題締切。その後、8月31日まで閲覧可能)					8/31
手続き等		通信指導 提出期間	5/7 ~ 5/28 (Web) 5/14 ~ 5/28 (郵送)	7/13 ~ 7/20 (自宅受験)	単位認定試験	下旬 成績通知	
学生募集・入試					8/14 8/25 【修士全科生】 2022年度入学出願受付	8/15 ~ 8/30 (郵送) 8/15 ~ 8/31 (Web) 第2学期 科目登録受付	
			6/10		8/31 9/1 9/14 【修士選科生・修士科目生】 第2学期入学出願受付 (第1回)	(第2回)	

第2学期スケジュール

	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
授業	10/1	授業期間		12/28 年末 年始 学習期間	1/5 1/20 1/21	授業 期間	冬期学習期間	3/31
業	10/5	オンライン授業 (科目別に1月中旬までに課題締切。その後、3月1日まで閲覧可能)					2/28	
手続き等		通信指導 提出期間	11/9 ~ 11/30 (Web) 11/16 ~ 11/30 (郵送)	1/21 - 1/22	単位認定試験	下旬 成績通知		
学生募集・入試	10/2 ● 大学院修士全科生 筆記試験 (第1次選考)	11/13 - 11/14 大学院修士全科生 面接試験 (第2次選考)	11/26			2022年度第1学期 科目登録受付	2/13 ~ 2/27 (郵送) 2/13 ~ 2/28 (Web)	
					2/28 3/1 中旬	【修士選科生・修士科目生】 2022年度第1学期入学出願受付 (第1回)	(第2回)	

※詳細なスケジュール等に関しては、放送大学ホームページをご覧ください。

2021年度学年暦

4月			5月					
日	曜	開所	事	項	曜	開所	事	項
1	木		第1学期 放送授業開始(～7/14)		土		●	面接授業
2	金				日		●	
3	土				月	閉所	憲法記念日	
4	日				火	閉所	みどりの日	
5	月	閉所	オンライン授業開始(～8/31)		水	閉所	こどもの日	
6	火				木			
7	水				金		〈Web〉通信指導受付開始(～5/28)	
8	木				土		●	面接授業
9	金		教員免許更新講習(夏期)受付(～5/12)		日		●	
10	土				月	閉所		
11	日				火			
12	月	閉所			水		教員免許更新講習(夏期)受付終了	
13	火				木			
14	水				金		〈郵送〉通信指導受付開始(～5/28)	
15	木				土		●	面接授業
16	金		第1学期 面接授業空席発表		日		●	
17	土		●	面接授業	月	閉所		
18	日		●		火			
19	月	閉所			水			
20	火				木			
21	水				金			
22	木		第1学期 面接授業追加登録受付開始		土		●	面接授業
23	金				日		●	
24	土				月	閉所		
25	日				火			
26	月	閉所			水			
27	火				木			
28	水				金		通信指導提出締切※	
29	木	閉所	昭和の日		土		●	面接授業
30	金				日		●	
31					月	閉所		

・【司教教諭】募集要項配布(4/1～6/7)

※5/28通信指導提出締切(郵送)本部必着
 〈Web〉17時まで
 ・【司書教諭】出願受付(5/1～6/7)

月	6月			7月		
日	曜	開所	事 項	曜	開所	事 項
1	火			木		
2	水			金		
3	木			土		● 面接授業
4	金			日		●
5	土		● 面接授業	月	閉所	
6	日		●	火		
7	月	閉所		水		
8	火			木		
9	水			金		
10	木		第2学期(第1回)出願受付開始(~8/31)	土		● 面接授業
11	金			日		●
12	土		● 面接授業	月	閉所	
13	日		● 卒業研究ガイダンス(2022年度履修者向け)	火		単位認定試験(自宅受験)
14	月	閉所		水		単位認定試験(自宅受験)
15	火			木		単位認定試験(自宅受験)
16	水			金		単位認定試験(自宅受験)
17	木			土		単位認定試験(自宅受験)
18	金			日		単位認定試験(自宅受験)
19	土		● 面接授業	月	閉所	単位認定試験(自宅受験)
20	日		●	火		単位認定試験(自宅受験)
21	月	閉所		水		
22	火			木	閉所	海の日
23	水			金	閉所	スポーツの日
24	木			土		
25	金			日		
26	土		● 面接授業	月	閉所	
27	日		●	火		
28	月	閉所		水		
29	火			木		
30	水			金		
31				土		
・ 6月中旬：入学時既修単位認定通知発送 ・ 【修士全科生】2022年度募集要項配布(6/10~8/25)				・ 7月中旬：第2学期科目登録申請要項発送		

月	8月			9月		
日	曜	開所	事 項	曜	開所	事 項
1	日			水		第2学期(第2回)出願受付開始(～9/14)
2	月	閉所		木		
3	火			金		
4	水			土		
5	木			日		
6	金			月	閉所	
7	土			火		
8	日	閉所	山の日	水		
9	月	閉所	振替休日	木		
10	火			金		
11	水			土		
12	木			日		
13	金	閉所	臨時閉所日	月	閉所	
14	土	閉所	臨時閉所日 2022年度 修士全本科生出願受付開始(～8/25)	火		第2学期(第2回)出願受付締切
15	日	閉所	臨時閉所日 第2学期 科目登録申請受付開始	水		
16	月	閉所		木		
17	火			金		
18	水			土		
19	木			日		
20	金			月	閉所	敬老の日
21	土			火		
22	日			水		
23	月	閉所		木	閉所	秋分の日
24	火			金		
25	水		2022年度 大学院全本科生出願締切	土		
26	木			日		学位記授与式・入学者の集い
27	金			月	閉所	
28	土			火		
29	日			水		
30	月	閉所	〈郵送〉第2学期 科目登録申請締切	木		
31	火		〈Web〉第2学期 科目登録申請締切 第2学期(第1回)出願受付締切			
・2021年度卒業研究履修申請期間(8/14～8/20) ・8月中旬：単位認定試験 成績通知発表 ・【司書教諭】8/17：通信指導提出期限				・【教員免許更新講習(夏期)】修了認定試験(8/27～9/9)		

10月			11月				
日	曜	開所	事項	日	曜	開所	事項
1	金		第2学期 放送授業開始(～1/20)	月	閉所		
2	土		2022年度修士全科生入学者 / 後期課程入学者 第1次選考(筆記試験)	火			
3	日			水	閉所		文化の日
4	月	閉所		木			
5	火		第2学期 オンライン授業開始(～2/28)	金			
6	水			土			● 面接授業
7	木			日			●
8	金			月	閉所		
9	土		学生研修旅行	火			<web>通信指導提出開始(～11/30)
10	日			水			
11	月	閉所		木			
12	火			金			
13	水			土			● 面接授業
14	木			日			●
15	金		第2学期 面接授業空席発表	月	閉所		
16	土		● 面接授業	火			<郵送>通信指導提出開始(～11/30)
17	日		●	水			
18	月	閉所		木			
19	火			金			
20	水			土			● 面接授業
21	木		第2学期 面接授業追加登録受付開始	日			●
22	金			月	閉所		教員免許更新講習(冬期)受付終了
23	土		● 面接授業	火	閉所		勤労感謝の日
24	日		●	水			
25	月	閉所	教員免許更新講習(冬期)受付(～11/22)	木			
26	火			金			
27	水			土			● 面接授業
28	木			日			●
29	金			月	閉所		
30	土		● 面接授業	火			通信指導提出締切※
31	日		●	※11/30：通信指導提出締切<郵送>本部必着 <Web>17時まで			
・【司書教諭】10/8：単位認定試験課題提出期限				・11月下旬：教員免許更新講習修了(履修)証明書発送 ・11月下旬～2/28：2022年度第1学期(第1回)出願受付開始			

12月			1月				
日	曜	開閉所	事項	日	曜	開閉所	事項
1	水			土	閉所		元日
2	木			日	閉所		
3	金			月	閉所		
4	土		● 面接授業	火	閉所		臨時閉所日
5	日		●	水			
6	月	閉所		木			
7	火			金			
8	水			土			
9	木			日			
10	金			月	閉所		成人の日
11	土		● 面接授業	火			
12	日		●	水			
13	月	閉所		木			
14	火			金			
15	水			土	閉所		臨時閉所日
16	木			日	閉所		臨時閉所日
17	金			月	閉所		
18	土		● 面接授業	火			
19	日		●	水			
20	月	閉所		木			
21	火			金			単位認定試験(大学院)
22	水			土			単位認定試験(大学院)
23	木			日			単位認定試験(学部)
24	金			月	閉所		
25	土			火			単位認定試験(学部)
26	日			水			単位認定試験(学部)
27	月	閉所		木	閉所		臨時閉所日
28	火	閉所	臨時閉所日	金			単位認定試験(学部)
29	水	閉所		土			単位認定試験(学部)
30	木	閉所		日			単位認定試験(学部)
31	金	閉所		月	閉所		
・【司書教諭】12月上旬：成績通知発表 ・12月中旬：入学時既修単位認定通知発表				・1月中旬：1学期科目登録申請要項発送			

月	2月			3月		
日	曜	開所	事 項	曜	開所	事 項
1	火			火		2022年度第1学期(第2回)出願受付開始(~3月中旬)
2	水			水		
3	木			木		
4	金			金		
5	土			土		
6	日			日		
7	月	閉所		月	閉所	
8	火			火		
9	水			水		
10	木			木		
11	金	閉所	建国記念の日	金		
12	土			土		
13	日		2022年度第1学期 科目登録申請受付開始 (郵送) (~2/27) (Web) (~2/28)	日		
14	月	閉所		月	閉所	
15	火			火		
16	水			水		
17	木			木		
18	金			金		
19	土			土		
20	日			日	閉所	春分の日
21	月	閉所		月	閉所	
22	火			火		
23	水	閉所	天皇誕生日	水		
24	木			木		
25	金	閉所	臨時閉所日	金		
26	土			土		
27	日		〈郵送〉2022年度第1学期 科目登録申請締切	日		学位記授与式・入学者の集い
28	月	閉所	〈Web〉2022年度第1学期 科目登録申請締切 2022年度第1学期(第1回)出願受付終了	月	閉所	
29				火		
30				水		
31				木		
・ 2月中旬：単位認定試験成績通知発表				・ 【司書教諭】 3月中旬：修了書発送 ・ 3月中旬：2022年度第1学期(第2回)出願受付終了 ・ 【教員免許更新講習(冬期)】修了認定試験(3/3~3/15)		

2021年度第1学期単位認定試験の実施について

2021年度第1学期単位認定試験については、引き続き、国内の新型コロナウイルス感染症をめぐる国内状況を鑑みて、代替措置として自宅受験方式にて実施いたします。

単位認定試験期間

2021年7月13日（火）～7月20日（火） 消印有効

※2021年度第1学期授業科目案内やシステムWAKABAの時間割等は、変更前の日程で記載されていますので、期間をお間違えないようご注意ください

単位認定試験実施方法

- 実施方法については、2020年度に準じた方法（自宅で作成し、郵便で提出する方法）にて実施予定です。
- 自宅受験では答案作成に必要な書類を郵便でお送りいたします。
- 学籍に登録している住所が誤っている場合、受験票や解答用紙等、郵便物の未着・遅延につながりますので、事前にご確認ください。



放送大学イメージキャラクター マナピー

命名の由来：放送大学で学び、未来への夢を広げる鳩。
「ピー」は鳥の鳴き声、平和のピース

【大学院】2021年度第2学期単位認定試験時間割

曜日 時限	1月21日			1月22日		
	金			土		
1 9:15 10:05	8920788 8930783 8950660	教育行政と学校経営(20) 地域産業の発展と主体形成(20) 司法矯正・犯罪心理学特論(20)	人間発達科学 社会経営科学 臨床心理学	8910731 8970130 8950679 8981035	生活変動と社会福祉(18) 情報学の技術(18) 臨床心理面接特論Ⅱ(19) 日本文学の研究史(21)	生活健康科学 情報学 臨床心理学 人文学
2 10:25 11:15	8930775 8910758 8981027	人的資源管理(18) ヘルスリサーチの方法論(19) 日本史料を読む(21)	社会経営科学 生活健康科学 人文学	8970114 8910740 8960640 8981043	音楽・情報・脳(17) 福祉政策の課題(18) 現代物理の展望(19) モダニズムの文学と文化(21)	情報学 生活健康科学 自然環境科学 人文学
3 11:35 12:25	8920753 8980071 8911029 8950687	生涯学習の新たな動向と課題(18) 朝鮮の歴史と社会-近世近代(20) 健康・スポーツ科学研究(21) 学校臨床心理学特論(21)	人間発達科学 人文学 生活健康科学 臨床心理学 人間発達科学	8910766 8970149 8930791 8950717	スポーツ・健康医科学(19) ソフトウェア工学(19) 社会的協力論(20) 臨床心理地域援助特論(21)	生活健康科学 情報学 社会経営科学 臨床心理学
4 13:15 14:05	8980020 8950695 8961018	道を極める-日本人の心の歴史(16) 心理・教育統計法特論(21) 数理学(21)	人文学 臨床心理学 人間発達科学 自然環境科学	8960631 8910715 8930724 8950709	計算論(16) 生活リスクマネジメント(17) 公共政策(17) 発達心理学特論(21)	自然環境科学 生活健康科学 社会経営科学 人間発達科学 臨床心理学
5 14:25 15:15	8930767 8910774 8921024	都市社会構造論(18) コミュニティヘルスケア研究(19) カリキュラムの理論と実践(21)	社会経営科学 生活健康科学 人間発達科学	8920737 8930732 8950636	教育文化の社会学(17) 現代訴訟法(17) 臨床心理学研究法特論(18)	人間発達科学 社会経営科学 臨床心理学
6 15:35 16:25	8980055 8950652 8970165 8911037	異言語との出会い(17) 障害児・障害者心理学特論(19) 知財制度論(20) リスク社会における市民参加(21)	人文学 臨床心理学 情報学 社会経営科学 生活健康科学	8920745 8930708 8950644	成人発達心理学(17) 公共哲学(17) 臨床心理面接特論Ⅰ(19)	人間発達科学 社会経営科学 臨床心理学
7 16:45 17:35	8920761 8980063 8911010	教育心理学特論(18) 美学・芸術学研究(19) 家族政策研究(21)	人間発達科学 臨床心理学 人文学 生活健康科学	8950610 8970157 8920770 8981019	臨床心理学特論(17) コンピューティング(19) 成人の発達と学習(19) 西洋中世史(21)	臨床心理学 情報学 自然環境科学 人間発達科学 人文学
8 17:55 18:45	8910707 8930694 8921016	精神医学特論(16) 経済政策(17) 海外の教育改革(21)	生活健康科学 臨床心理学 社会経営科学 人間発達科学	8920680 8920796 8970173	現代社会心理学特論(15) 道徳教育の理念と実践(20) マルチメディア情報処理(20)	人間発達科学 臨床心理学 人間発達科学 情報学

※青字は2021年度新規講科目

【教養学部】2021年度第2学期単位認定試験時間割

曜日 時限	1月23日		24日	1月25日		1月26日	
	日	月	火	水	水	水	水
1 9:15 10:05	1740016 1555022 1529269 1562916 1548620 1887943 1559249	西洋哲学の起源(16) 日本美術史の近代とその外部(18) 生理心理学(18) 量子化学(19) 行政学概説(20) 小児看護学(16) 韓国朝鮮の歴史と文化(21)	1529009 1860028 1710005 1554980 1570366	危機の心理学(17) 初歩からの数学(18) 生活者のための不動産学への招待(18) 東南アジアの歴史(18) データの分析と知識発見(20)	1639412 1440027 1100020 1430025 1555065 1710150	環境の可視化(15) 運動と健康(18) フランス語Ⅱ(18) ドイツ語Ⅱ(19) 博物館資料保存論(19) 生活経済学(20)	
	2 10:25 11:15	1730029 1529161 1760076 1548581 1887335 1140086 1559265	政治学へのいざない(16) 現代社会の児童生徒指導(17) 化学結合論－分子の構造と機能(17) 大学マネジメント論(20) 母性看護学(20) 市民自治の知識と実践(21) 都市から見るヨーロッパ史(21)	1519077 1750011 1910035 1548549 1519220 1710168	ソーシャルシティ(17) 日常生活のデジタルメディア(18) レジリエンスの諸相(18) グローバル化と日本のものづくり(19) コミュニティがたつ安全・安心(20) 疾病の回復を促進する薬(21)	1920014 1730070 1750020 1529293 1548573 1519344	色と形を探究する(17) 法学入門(18) 情報・メディアと法(18) 思春期・青年期の心理臨床(19) 金融と社会(20) 食の安全(21)
3 11:35 12:25		5140013 1562860 1562878 1548506 1570390 1887351 1529228	小学校外国語教育教授基礎論(17) 現代を生きるための化学(18) 太陽と太陽系の科学(18) 日本政治外交史(19) ユーザ調査法(18) 成人看護学(20) 心理臨床における法・倫理・制度(21)	1720015 1562827 1730088 1548514 1519310 1950037 1529560	発達科学の先人たち(16) 線型代数学(17) 経営学概論(18) 現代日本の政治(19) 災害看護学・国際看護学(20) 情報技術が拓く人間理解(20) 福祉心理学(21)	1570064 1519123 1910043 1529510 1539345	記号論理学(14) 看護管理と医療安全(18) 社会福祉と法(20) 心理学統計法(21) 雇用社会と法(21)
	4 13:15 14:05	1234277 1555006 1740051 1950010 1555030 1548603	新しい時代の技術者倫理(15) 文学批評への招待(18) 問題解決の進め方(19) 情報化社会と国際ボランティア(19) 文学・芸術・武道にみる日本文化(19) ヨーロッパ政治史(20)	1529110 1639587 1740091 1555057 1529368 1548666	心理臨床と身体の病(16) 都市と農村からみる身近な経済(18) 現代人文地理学(18) ヨーロッパ文学の読みか一方近代篇(19) 教育調査の基礎(20) 災害社会学(20)	1740024 1760025 1548530 1562924 1730126 1519352 1539384	世界文学への招待(16) 初歩からの物理(16) 国際経営(19) 宇宙の誕生と進化(19) 現代の会計(20) 認知症と生きる(21) 量子物理学(21)
5 14:25 15:15		1519140 1887360 1539361 1569368 1529641 1740148	地域福祉の現状と課題(18) 精神看護学(19) 日本政治思想史(21) 正多面体と素数(19) 学校図書館サービス論(21) 日本近現代史(21)	1554905 1555014 1740083 1519190 1730100 1720082 1730142	現代フランス哲学に学ぶ(17) 博物館情報・メディア論(18) 総合人類学としてのヒト学(18) 高齢期の生活変動と社会的方策(19) 社会調査の基礎(19) 教育・学校心理学(20) 社会学概論(21)	1639706 1554921 1730061 1579320 1529501	民法(17) 考古学(18) 社会統計学入門(18) 問題解決の数理(21) 心理カウンセリング序説(21)
	6 15:35 16:25	1930010 1639617 1519212 1529340 1548590 1930060	権力の館を考える(16) 現代の国際政治(18) 生活環境と情報認知(20) 学校と法(20) 中東の政治(20) 世界の中の日本外交(21)	1554867 1529226 1639684 1519166 1930016 1519328	西洋芸術の歴史と理論(16) 精神分析とユング心理学(17) 地球温暖化と社会イノベーション(18) 公衆衛生(19) 暮らしに役立つバイオサイエンス(21) 子どもの人権をどうまもるのか(21)	1710028 1519069 1562908 1529455	社会福祉への招待(16) 人口減少社会の構想(17) 力と運動の物理(19) 中高年の心理臨床(20)
7 16:45 17:35		1639676 1740067 1140043 1519204 1740105 1887378	フードシステムと日本農業(18) 哲学・思想を今考える(18) 国際理解のために(19) 社会保障の国際動向と日本の課題(19) 漢文の読み方(19) 老年看護学(19)	1554875 1529218 1548484 1710133 1930036 1519239 1950029	博物館展示論(16) 乳幼児・児童の心理臨床(17) 財政と現代の経済社会(19) 健康長寿のためのスポーツロジー(19) エネルギーと社会(19) リスク社会の家族変動(20) AIシステムと人・社会との関係(20)	1562720 1730045 1570307 1548557 1570358 1519263 1529544	動物の科学(15) 環境問題のとなえ方と解決方法(17) コンピュータと人間の接点(18) 経営情報学入門(19) Webのしくみと応用(19) ライフステージと社会保険(20) 乳幼児の保育・教育(21)
	8 17:55 18:45	1519034 1562900 1529242 1730118 1555111 1720090	看護学概説(16) 化学反応論－分子の変化と機能(17) 地域コミュニティと教育(18) グローバル化時代の日本国憲法(19) 世界文学の古典を読む(20) 現代教育入門(21)	1639579 1730053 1710109 1548611 1570412 1930044	家族と高齢社会の法(17) 技術経営の考え方(17) 人体の構造と機能(18) 現代東アジアの政治と社会(21) 身近なネットワークサービス(20) 開発経済学：アジアの農村から(20)	1562819 1639536 1740076 1539398 1529498	微分方程式(17) 現代の内部監査(17) 日本文学における古典と近代(18) マーケティング(21) 感情・人格心理学(19)

※ 2 学期の試験時間割は変更される場合がありますので、必ず2020年度第 2 学期用の「授業科目案内」で確認してください。

27日	1月28日	1月29日	1月30日	曜日	時限	
木	金	土	日			
1554859 1639510 1570323 1639595 1519174 1548476	経験論から言語哲学へ(16) アジア産業論(17) 情報セキュリティと情報倫理(18) 都市と地域の社会学(18) 今日のメンタルヘルス(19) 現代経済学(19)	1571961 1639560 1710036 1562886 1639650 1529463 1569350 1562572	CGと画像合成の基礎(16) 物質・材料工学と社会(17) 物質と社会(17) 解析入門(18) 管理会計(18) 心臓の専門性(20) 植物の科学(21) 西洋音楽史(21)	1529153 1470019 1460021 1554964 1529331 1529536	幼児理解の理論及び方法(15) 初歩のスペイン語(17) 中国語Ⅱ(18) 現代の危機と哲学(18) 肢体不自由児の教育(20) 道徳教育論(21)	1 9:15 10:05
1150022 1554891 1760032 1562959 1529439 1760122	日本語アカデミックライティング(17) 舞台芸術の魅力(17) 初歩からの生物学(18) 統計学(19) 認知行動療法(20) ダイナミックな地球(21)	1170015 1570250 1160010 1720066 1555073 1140078	情報学へのとびら(16) 教育のためのICT活用(17) 身近な統計(18) 心理学概論(18) 博物館経営論(19) 社会と産業の倫理(21)	1760017 1570269 1519085 1760114 1740113 1529404 1529587	生物環境の科学(16) データベース(17) リスクコミュニケーションの現在(18) 入門線型代数(19) コミュニケーション学入門(19) 錯覚の科学(20) 学習・言語心理学(21)	2 10:25 11:15
1570137 1760084 1930109 1529420 1539370 1930052	数値の処理と数値解析(14) 初歩からの宇宙の科学(17) 新時代の組織経営と働き方(20) 産業・組織心理学(20) NPO・NGOの世界(21) 環境と社会(21)	1440012 1420038 1740040 1740121 1480030 1529379	フランス語Ⅰ(18) 耳から学ぶ英語(18) 新しい言語学(18) 博物館概論(19) 韓国語Ⅰ(20) 障害者・障害児心理学(21)	1529137 1639625 1529323 1550249 1555081 1570439 1519271	幼児教育の指導法(15) 市民生活と裁判(18) 特別支援教育総論(19) アメリカの芸術と文化(19) 中国と東部ユーラシアの歴史(20) コンピュータ通信概論(20) 精神疾患とその治療(20)	3 11:35 12:25
1234293 1554913 1639692 1710176 1740156	自然科学をはじめの一步(15) 日本の古代中世(17) 住まいの環境デザイン(18) 疾病の成立と回復促進(21) 日本文学と和歌(21)	1529145 1519083 1529250 1529374 1529471	教育課程の意義及び編成の方法(15) 在宅看護論(17) 現代の家庭教育(18) 知的障害教育総論(20) 心理的アセスメント(20)	1639463 1529234 1760068 1519131 1710141 1420119	初級簿記(16) 交通心理学(17) 物理の世界(17) 社会福祉実践の理論と実際(18) 人間にとって貧困とは何か(19) 英語で読む大統領演説(20)	4 13:15 14:05
1940015 1570315 1639633 1519182 1529412 1570420	音を追究する(16) メディア論(18) 行政法(18) リハビリテーション(19) 社会・集団・家族心理学(20) アルゴリズムとプログラミング(20)	1760041 1519107 1639609 1910027 1562894 1570340	入門微分積分(16) 障害を知り共生社会を生きる(17) グローバル経済史(18) 死生学のフィールド(18) 生命分子と細胞の科学(19) 情報社会のユニバーサルデザイン(19)	1529072 1720040 1548492 1750038 1740130 1529480 1710031	カリキュラムと学習過程(16) 戦後日本教育史(18) 国際法(19) 計算の科学と手引き(19) 日本語学入門(20) 司法・犯罪心理学(20) 遠隔学習のためのパソコン活用(21)	5 14:25 15:15
1554972 1570293 1710125 1529390 1539329	日本仏教を捉え直す(18) デジタル情報の処理と認識(18) 健康への力の探究(19) 心理学研究法(20) 刑法と生命(21)	1554883 1710117 1529277 1750046 1555103	博物館教育論(16) 感染症と生体防御(18) 教育の行政・政治・経営(19) 情報理論とデジタル表現(19) 日本の近世(20)	1529129 1930028 1720023 1529382 1562967	現代日本の教師－仕事と役割－(15) 海からみた産業と日本(16) 発達心理学概論(17) 特別支援教育基礎論(20) 場と時間空間の物理(20)	6 15:35 16:25
1490010 1460013 1430017 1480049 1420135	初歩のイタリア語(17) 中国語Ⅰ(18) ドイツ語Ⅰ(19) 韓国語Ⅱ(20) ビートルズ de 英文法(21)	1562851 1570285 1720058 1519247 1562975 1710184 1539353	生物の進化と多様化の科学(17) コンピュータとソフトウェア(18) 心理と教育へのいざない(18) 家族問題と家族支援(20) エントロピーからはじめる熱力学(20) 睡眠と健康(21) サプライチェーン・マネジメント(21)	1639641 1570033 1720074 1730096 1529447 1555120	著作権法(18) 自然言語処理(19) 「方丈記」と「徒然草」(18) 経済社会を考える(19) 臨床心理学概論(20) 「人新世」時代の文化人類学(20)	7 16:45 17:35
1570234 1529170 1519159 1562932 1570374 1570404	コンピュータの動作と管理(17) 子ども・青年の文化と教育(17) 食と健康(18) 数学の歴史(19) 映像コンテンツの制作技術(20) 情報化社会におけるメディア教育(20)	1519042 1554930 1639562 1760106 1529285 1569376	基礎看護学(16) 日本文学の名作を読む(17) ファイナンス入門(17) 初歩からの化学(18) 知覚・認知心理学(19) はじめへの気象学(21)	1234226 1529102 1554999 1570277 1150030	歴史と人間(14) 心理臨床とイメージ(16) 「方丈記」と「徒然草」(18) データ構造とプログラミング(18) 英語で「道」を語る(21) 日本語リテラシー(21)	8 17:55 18:45

※青字は2021年度新規開講科目
■ 元夏季集中(看護)科目
■ 看護師養成所で概ね必修科目(多くの学校で必修となっている科目)
■ オンライン授業科目

「教養学部」2021年度第2学期単位認定試験時間割

課外活動等

学習相談

- センター所長および客員教員が修学上の種々の相談に応じます。希望する客員教員（29ページ参照）が、指定日に勤務していないこともありますので、事前に相談内容を申請書に記入し、事務室へ申し出てください。
- 放送授業、印刷教材に関する質問については、《学生生活の栞》巻末の質問票を郵送する方法と、システムWAKABAの学習室の「質問箱」を使用する方法の2つがあります。
- 科目登録および単位修得に関する質問は電話等でも随時受け付けています。

学生研修旅行

- 学習の一環として、国内の歴史・文化・産業等に関して知識と教養を深めるためだけでなく、学生間の交流を図るための研修旅行を実施しています。（今年度は10月9日(土)に実施予定です。）

機関誌「たんぼぼ」

- センターからのお知らせや学生間の交流の場として機関紙「たんぼぼ」を年4回発行しています。ぜひご覧ください。

たんぼぼ美術展

- 学生の方々がサークルや趣味で創作された作品を発表する場として「たんぼぼ美術展」を開催しています。※詳細は事務室までお問い合わせください。
 - 作品募集：8月1日～8月22日
 - 作品展示：9月1日～9月30日

ゼミ・サークル活動

- 客員教員の指導のもと、学生が発表や討論をしながら学ぶ演習（ゼミ）を開講しているほか、趣味や関心の同じ学生や卒業生が自主的に集まって、互いに啓発し、親睦を深めるサークルがあります。（いずれも単位は修得できません。）
※申込方法は事務室までお問い合わせください。

ゼミ ●心理ゼミ

サークル ●基礎英語勉強会「The寺子屋」 ●哲学カフェ・とやま

富山学窓会

- 平成19年に設立され、総会や交流会、機関誌「連翹」の発行などを通して、会員相互の親睦と交流を深めています。

memo

A series of horizontal dotted lines for writing a memo.



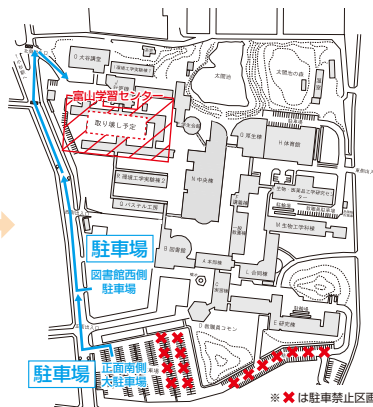
memo



A series of horizontal dotted lines for writing, spanning the width of the page below the 'memo' header.

駐車場の規制について（交通案内）

学生の皆様は、**正門南側大駐車場**および**図書館西側駐車場**をご利用ください。（※定期的に利用が見込まれる場合は、駐車整理券の発行を受付で申請してください。）
 駐車後、正面から県道に一旦出て、**北側出入口**まで歩いてください。なお、駐車場から富山学習センターまで約5分かかりますので、時間に余裕をもってお越しください。



交通案内 あいの風とやま鉄道小杉駅下車

■バス：南口から射水市コミュニティバス路線番号14「小杉駅・太閤山線」乗車(約7分)
 富山県立大学前下車

■徒歩：南口から徒歩20分(約1.5km)
 ■タクシー：あいの風とやま鉄道小杉駅北口から約10分

学習センター客員教員

職名	氏名	専門分野
センター所長	かど 門 脇 真 かど 脇 真	薬学・薬物治療学
客員教授	くぬぎ 座 圭太郎 くぬぎ 座 圭太郎	地球科学・減災教育
客員教授	ふじ 藤 田 公仁子 ふじ 藤 田 公仁子	社会教育学・生涯学習
客員准教授	やま 山 本 武 やま 山 本 武	薬学・和漢医薬学
客員准教授	はる 春 木 孝之 はる 春 木 孝之	理工学・数理情報学
客員准教授	むか 向 井 理 恵 むか 向 井 理 恵	英語・認知言語学
客員准教授	まつ 松 尾 藍 まつ 松 尾 藍	心理学・社会心理学



放送大学

富山学習センター

〒939-0311 富山県射水市黒河 5180

(富山県立大学 計算機センター 3階)

TEL 0766-56-9230 FAX 0766-56-9232

ホームページ

<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/toyama/>

代表メール toyama.sc@ouj.ac.jp

学生番号

.....

氏 名

.....